

平成 22 年度 社会工学計画演習 実施要領

10.04.13

■講義概要（シラバスより）

現代の都市における問題群からよく耳にするキーワードを選び、その意味するところを掘り下げ、オリジナルな枠組をもってそれを捉え直し、その枠組から将来に向けて為すべきことを提案するというプロセスを経て、互いに異なる考え方を調査やディスカッションを通じて収束する方途を模索させる。グループ課題。

■演習テーマ（平成 22 年度）

「大岡山地区の地域計画」

東工大の膝元である大岡山は、住宅地としての土地利用はもちろん、商業、教育機関、交通の結節点など、様々な土地利用を抱えており、この地域を利用する人々は多様である。また、地形や植生、緑地等の面でもいろいろな側面を有している地区である。

本演習では、大岡山地区に係るこうした諸状況について、資料調査や実地踏査を通じて洗い出し、対処すべき重要なテーマを設定した上で、課題解決のための地域計画の提案を行う。計画期間は＜2010年より10年間＞とする。

■スタッフ

教員：十代田（主担当）／齋藤／中井／金子／坂野／土肥／真野／
笠原／杉田／中西／津々見 ほか

TA：石際（真野研）、西村（中井研）、林（齋藤研）、岸田（十代田研） ほか

■最終成果物と成績評価

次の3つの最終成果物をもって、成績評価を行う。11名の教員による評価の平均値が成績（点数）となる。報告書のパーツは、各課題の提出（中間発表会ごと）において作成されていくので（途中で以前のパートを見直し・修正することはあるが）、各課題間で論理的整合性がとれるよう、しっかりと作っていくことが必要である。

- 最終成果物
1. 「大岡山地区の〇〇に関する地域計画」報告書
 2. 計画内容を表すパネル（A0・2枚）
 3. 上記の内容に基づくプレゼンテーション（パワーポイント）

■グループ編成

グループは1班4～5人程度（履修者数により若干変動する）で、第2回演習（4/20）を行う。

■スケジュール

- 4/13 (火) ガイダンス
- 4/20 (火) 班分け、K J 法解説、ブレインストーミング①
- 4/27 (火) ブレインストーミング②、
K J 法作業（「大岡山とは？」：問題の構造化）
- (GW中 文献調査)
- 5/11 (火) ★ 中間発表1 (大岡山に関する問題の構造とテーマの選択について)
- 5/18 (火) アンケート調査解説、アンケート票作成作業
- 5/25 (火) アンケート票チェック → アンケート調査実施（～6/8）
- 6/1 (火) アンケート調査・実地踏査・インタビュー調査等の実施
- 6/8 (火) アンケート集計・調査結果の分析、K J ラベルの準備
- 6/15 (火) K J 法作業（選択テーマに関する問題の構造化）
- 6/22 (火) ★ 中間発表2 (大岡山地区の〇〇に関する問題の構造について)
- 6/29 (火) ★ 中間発表3 (計画のコンセプト・方針、計画の構造について)
- 7/6 (火) (作業日)
- 7/13 (火) ☆ 最終計画案のエスキースチェック
- 7/20 (火) ★ 最終発表会
- 7/27 (火) (予備日)

※中間発表会は15時頃に終了する日もあるが、発表会での質疑も踏まえ、当日のうちにその後の作業について班でミーティングを行うことが望ましい。16:30頃まで各日時間を確保すること。また必要に応じて、上記日程以外でも作業を行うこと。

※7/13は最終成果物の制作に関して相談を受け付ける。

■メールリスト

※登録してあるアドレス以外（携帯等）からも送信できます。

履修生ML： pwse_student@sun.mei.titech.ac.jp

教員ML： pwse_prof@sun.mei.titech.ac.jp

T A ML： pwse_ta@sun.mei.titech.ac.jp

■スタッフ連絡先一覧

個別に相談に乗ってくれる（特にT Aの修士生）ので、事前にアポを取って訪ねること。

研究室		氏名	居室	E-mail
十代田研	准教授	十代田 朗	西 8W-606	soshi@mei.titech.ac.jp
	助教	津々見 崇	西 8W-609	ttsutsum@sun.mei.titech.ac.jp
	T A	岸田 知子		kishida.t.ab@m.titech.ac.jp
齋藤研	教授	齋藤 潮	5F 501	usaito@soc.titech.ac.jp
	助教	笠原 知子		umaki@kt.rim.or.jp
	T A	林 岳晴		hayashi.t.ad@m.titech.ac.jp
中井研	教授	中井 検裕	5F 507	nnakai@soc.titech.ac.jp
	助教	中西 正彦		mnakan@soc.titech.ac.jp
	T A	西村 亮		nishimura.r.aa@m.titech.ac.jp
金子研	准教授	金子 昭彦	6F 637	akaneko@soc.titech.ac.jp
坂野研	准教授	坂野 達郎	5F	tsakano@soc.titech.ac.jp
土肥研	准教授	土肥 真人	5F 534	mdohi@soc.titech.ac.jp
	助教	杉田 早苗	5F 535	ssugita@soc.titech.ac.jp
真野研	准教授	真野 洋介	5F 533	ymano@soc.titech.ac.jp
	T A	石際 由美		ishigiwa.y.aa@m.titech.ac.jp

■社工計画演習室の使用について

- ・演習室は随時使用可能ですが、掃除・ゴミの分別・ゴミ捨てを適宜行うこと。ゴミ捨てに必要なラベル・ゴミ袋は土肥研（杉田助教）にもらってください。火気厳禁！
- ・作業テーブルの脚が特に壊れやすいので、大切に使うこと。
- ・コピーボードやホワイトボードの使用後はちゃんと消すこと。（もしくは班の間で使用ルールについて相談してください）